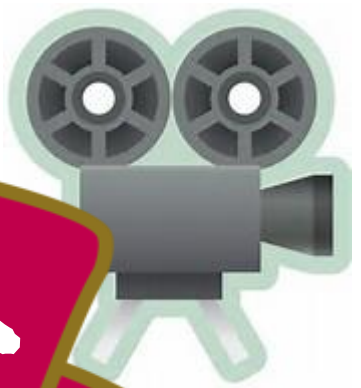


～認知症で人生が終わりになんて、僕がさせない～



# 映画上映会



認知症で人生終わりになんて、僕がさせない。

是非見てほしいです。

介護に関わる仕事をしていてよかったと思える内容でした。自分達の仕事を振り返らせてくれます。もちろん未経験の方にも、必ず”観てよかった”と思える内容です。

自分の仕事で出会ったお年寄りたちや先輩介護士たちのことを一気に思い返して、感謝の涙が止まらなかったです。(ケアマネジャーさんのご意見)



※佐東公民館ホームページより抜粋

お車でお越しの方は、サカ緑井病院駐車場に停めて頂けます。

## 一般参加 OK 参加費：無料

### 日時：12月16日(土) 13:30~15:10

### 場所：佐東公民館2階ホール

あらすじ：新人の介護福祉士を主人公に、介護という仕事を通じ、働くことの意味、人や地域の繋がりや尊さを描く。これといってやりたいことがなかった大森圭(戸塚純貴)は、漠然とした理由で介護の専門学校へ入学し、卒業後は小規模多機能施設で介護福祉士として働いていた。認知症の高齢者たちとうまくコミュニケーションがとれず、悩む日々が続いていた圭が初めてメインの担当となったのは、認知症を発症した79歳の星川敬子(水野久美)だった。先輩スタッフたちの協力もあり、試行錯誤の中、徐々に敬子との関係性を深めていく圭は、介護という仕事に本気で向き合うようになっていく。主人公の圭役は「仮面ライダーウィザード」の戸塚純貴。監督は「東京PRウーマン」の鈴木浩介。